

トークライブをする3人の活動紹介

ナビゲーター：草場 一壽(くさば かずひさ)



絵本「いのちのまつり～ヌチヌグスージ」「つながってる！～いのちのまつり」の原作者。いのちの大切さ、尊さを伝える内容が共感呼び、合わせて20万部のベストセラーに。2009年度から 東京書籍・光村図書・日本標準各社の道徳の教科書に掲載されている。今年、「いのちのまつり」シリーズ第3弾(完結編)を出版予定。

本職は、陶彩画家。
「陶彩画」とは、陶板に釉薬をのせて焼き上げる作業を幾度も繰り返し、描き上げたもの。有田焼の“絵付け”を基本に編み出されたこの技法は、唯一無二のもの。トークライブと並行して、全国各地で「陶彩画」の個展が開催されている。

1987年 有田に入り、「陶彩画」の研究を始める。
1991年 武雄市山内町に今心工房(ギャラリー併設)を開く。
代表作 「鎮守の森」(山内町中央公園)
「水の菩薩」(シアトルマリナーズトレーニングルーム)
「大調和」(ダライ・ラマ法王14世に献上)

朗読：副田 ひろみ(そえだ ひろみ)

絵本「いのちのまつり」シリーズの読み語りを担当。

本職は、アナウンサー・朗読講師。
TKUテレビ熊本のアナウンサーを経て、結婚後フリーアナウンサーとなる。
その後、東京の「話し方研究所」で、人と人とのコミュニケーションを大切に話し方を学び、インストラクターの資格を取得。

2000年3月、結婚のため移り住んでいた岡山から佐賀市内へ移転。
アナウンサー養成、社員教育、講演会、朗読指導等、そのキャリアは20年以上に及ぶ。

FMサガのアナウンス(火曜・金曜担当)を担当。
佐賀新聞文化セミナー「朗読 声の贈りもの」「スピーチ de マナー」講師。



ピアノ・歌：弓削田 健介(ゆげた けんすけ)



絵本「いのちのまつり」シリーズのイメージソングを担当。

本職は、シンガーソングライター。
佐賀大学在学中から、ピアノ弾き語り、作曲活動を始め。
佐賀・長崎・福岡を中心に音楽活動をする傍ら、ホスピスでの慰労演奏も行い、その活動の様子(佐賀県立病院 好生館)がNHK佐賀放送局で取り上げられる。
他の活動として、ティーンズミュージカルSAGAへの楽曲提供・指導。
更には、映画・映像音楽も手掛けている。

佐賀市教育委員会制作CD『こころのうた 絆』に「やさしいうた」「つながってる」が選定。
JA佐賀のCMソングに、楽曲「この街で」を提供。
トークライブと並行して、単独ライブ・路上ライブの計画も進行中。

2007年 絵本「つながってる！～いのちのまつり」のテーマ曲集『つながってる』発表。
2009年 絵本「いのちのまつり～ヌチヌグスージ」のテーマ曲集『いのちのまつり』発表。

草場一壽ブログ「水の種」
<http://mizunotane.blog23.fc2.com/>



弓削田健介携帯用ホームページ
<http://yugemusic-hp.jugem.jp/>

